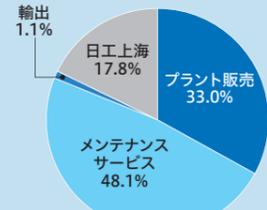
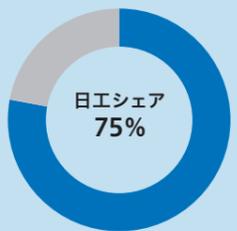
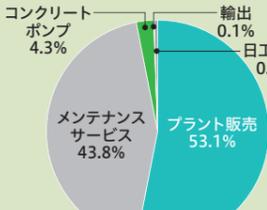
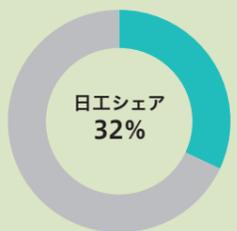
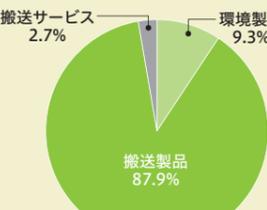
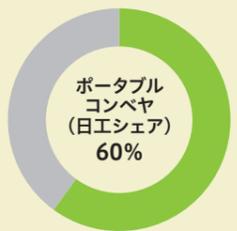
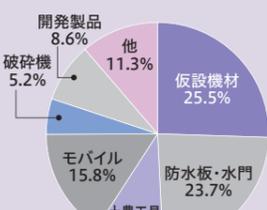
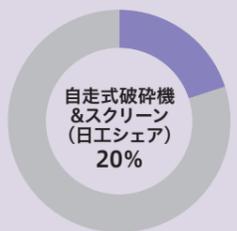


日工グループの2020年度売上高は379億円、事業別構成比はAP関連が51.4%、BP関連が24.3%、環境及び搬送関連が6.3%、その他が17.9%となりました。海外は全体の9.9%を占めました。セグメント別の伸びはAP関連は国内の製品やメンテナンス・サービスが好調で11.1%増、その他はモバイルプラント製品の大幅

増などで16.3%増、BP関連は0.6%増、環境及び搬送関連は9.3%減でした。海外は輸出が新型コロナウイルスの影響で活動が大幅に制限されたことなどから、15.0%減となりました。

	事業内容	2020年度事業内訳	事業別売上高と営業利益(率)	市場シェア(日工調べ)
AP関連事業 	主要製品: ●アスファルトプラント ●リサイクルプラント ●破砕プラント ●合材サイロ ●電子制御機器、工場管理システム  MBD リサイクルを中心配置としたミドルサイズ新型AP(ハイエンド機種)  VP II リサイクルを中心配置としたミドルサイズ新型AP  破砕プラント コンクリート廃材、アスファルト廃材破砕用プラント	 国内プラント販売の構成比は+4.8pt、MSは+1.1ptの半面、日工上海は-2.7pt、輸出は-3.3ptとなりました。	 2020年度は国内プラント製品が30%増、MSが14%増と好調でしたが、海外は中国以外の海外がコロナの影響で15%減でした。営業利益率は前年並みを確保しました。	 2020年度のAP需要は53台(+4台)と堅調、日工のシェアは75%と+20ptとなりました。
BP関連事業 	主要製品: ●コンクリートプラント ●コンパクトコンクリートプラント ●コンクリートポンプ ●電子制御機器、工場管理システム ●コンクリート製品生産用工場設備等  DASH-Hyperミキサ メンテナンス性を高めた超高強度コンクリート向ミキサ  Cyber Advance タブレットで操作可能な新型操作盤  DASH-H275RAV-TRIUMPH 超高強度コンクリートプラント	 国内のMSが+2.4ptとなった半面、プラント販売は-1.8pt、コンクリートポンプは-0.6ptとなりました。	 2020年度は生コン価格上昇で老朽化設備更新が堅調でした。プラント製品は3%減でしたが、MSは7%増と堅調であり、営業利益率も9.5%に1.2pt改善しました。	 2020年度のBP需要は77台(+4台)と堅調、日工の静態シェアは32%と+0.9ptとなりました。
環境及び搬送関連事業 	主要製品: ●ベルトコンベヤ、設備用コンベヤ、缶・ビン選別機 ●油汚染土壌浄化プラント、プラスチックリサイクルプラント  モジュラーベルトコンベヤ 10cm刻みで長さ調整ができるパイプフレーム構造のコンベヤ  スーパーモジュラーコンベヤ 安全性を重視した簡易密閉タイプの鋼板フレーム構造のコンベヤ  チョイ割るのジョー 投入から排出までを一体化した小型ユニット式破砕機	 いずれも減収でしたが、構成比は搬送製品+2.8pt、環境製品は-1.9pt、搬送サービスは-1.0ptとなりました。	 2020年度は搬送製品が新型コロナウイルスの影響もあり6%減となり、環境製品も25%減と低調でした。営業利益率は売上減の影響もあり20.2%にやや低下しました。	 2020年度のポータブルコンベヤの需要は4,300台(-200台)となり、日工のシェアは-5ptでした。
その他事業 	主要製品: ●パイプ枠組足場、鋼製道板、パイプサポート ●アルミ製仮設昇降階段 ●ショベル、スコップ ●小型コンクリートミキサ、モルタルミキサ ●水門、防水板、破砕機 ●不動産賃貸、建設機械製品リース ●住宅リフォームの販売等  自走式破砕機 低燃費ハイブリッド破砕機  ロールブレイカー メンテナンスコスト、騒音振動対策、粒度設定に優れた破砕機  防水板 地球温暖化による水害(内水氾濫)に威力を発揮する防水板	 新分野のモバイル製品が+7.1pt、防水板・水門が+0.7ptなどの半面、仮設機材-3.4pt、破砕機-2.7ptでした。	 2020年度はモバイルプラント製品が71%増で防水板・水門も20%増と好調でしたが、破砕機は24%減でした。営業利益率は17.2%で高水準を維持することが出来ました。	 2020年度の自走式破砕機&スクリーンの需要は162台、19年度比+9台となりました。